



浜松市は、
若い女性が
少ないんだって!?



ジェンダーめがね^{※1}で 浜松^{※2}を見てみれば

～男女共同参画的はままつ会議～

男性育休は
どれくらいの人
が
とっているんだろう?



浜松市では10～20代女性が都市部へ転出し、
人口減少の一因になっていると言われています。
「女らしさ」「男らしさ」ではない「自分らしさ」で世の中を見る
『ジェンダーめがね』で浜松を見てみると、なぜ若い世代の女性たちを
中心に人口が減少しているのかわかるかもしれません。

日時

6/21 (土) 14:00～16:00

会場 / あいホール 1 階ホール

浜松市には 737 の
自治会があるけど、
女性の自治会長は6人しか
いないんだって
^{※2}

第1部

講演「ジェンダー視点で考える浜松の未来
～誰もが暮らしやすく活躍できるまちへ～」

第2部

ワークショップ～男女共同参画的はままつ会議～

^{※1}「ジェンダーめがね」は、NPO法人浜松男女共同参画推進協会の登録商標（登録商標第 6743967号）です
^{※2} 出典：静岡県くらし・環境部県民生活局男女共同参画課 静岡県市町女性の参画マップ 2024年度



講師・ファシリテーター

萩原なつ子さん（独立行政法人 国立女性教育会館理事長）

独立行政法人国立女性教育会館理事長、認定特定非営利活動法人日本NPOセンター前代表理事
立教大学名誉教授、お茶の水女子大学大学院修士課程修了。博士（学術）。
（財）トヨタ財団アソシエイトプログラムオフィサー、東横学園女子短期大学助教授、宮城県環境生活部次長、
武蔵工業大学助教授、立教大学教授等を経て、令和4年4月より、現職。
「消滅可能性都市」に指定された東京都豊島区で子育て世代や働く若い女性の視点でのまちづくりの政策提言
を行った「としまF1会議」座長を務めた。
兵庫県豊岡市地域啓発アドバイザー、山梨県男女共同参画推進統括アドバイザー。



お申込み

5月15日(木) 午前10時より受付開始
あいホールホームページ (<https://ai-hall.com>) の
「講座・イベント情報」から、
または電話 (053-412-0351) で申込み
(参加・託児 / 無料)



お申込は
コチラ

お問合せ

あいホール
男女共同参画推進事業担当
〒433-8123
浜松市中央区幸三丁目3番1号
☎ 053-412-0351 (9:00～17:00)
✉ info@ai-hall.com

1 週間以内にメール返信のない場合は、電話でお問合せ下さい。

定員

50人 (先着順)

対象

テーマに関心のある人

託児

6か月以上就学前まで (6月13日(金) 締切 / 無料 / 定員あり)

主催：浜松市

企画運営：NPO法人 浜松男女共同参画推進協会